KOMINE SAFETY & INNOVATION

取扱説明書 INSTRUCTIONS

KK-922 MC Heat Grip
KK-922 モーターサイクルヒートグリップ

ELECTRIC HEAT 12V

■ 本製品をご購入していただき誠にありがとうございます。本製品のご使用前に本書をよくお読みください。
● お客様ご本人または第三者が、本製品および付属品の誤った使用やその使用中に生じた事故、その他の不具合によって被った損害について弊社は一切の責任を負いませんので予めご了承下さい。
● 本製品および付属品に改造を加え、指定車両以外のオートバイに取付けて発生する不具合、オートバイの損傷、損害につきまして弊社は一切の責任を負いませんので予めご了承下さい。
● 本製品および付属品は改良のため予告なく変更する場合があります。

下記は本製品を誤った使い方で使用した場合に生じる危害や損害の程度を区分して説明しています。

⚠危険	人が死亡、または重傷を負う可能性が大きい内容を示しています。
⚠警告	人が死亡、または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	人が傷害を負う可能性が想定される内容、および物的損害、財産の損害が想定される内容を示しています。

下記マークはそれぞれ右記の事項をお守り下さい。

❗ 必ず行っていただく内容です。	❗ 注意していただく内容です。	🚫 禁止の内容です。

本製品の内容

■以下が商品パッケージ構成内容となりますので確認の上ご使用ください。
万が一不足部品がございましたら弊社の方までご連絡ください。

① スロットルパイプ タイプA タイプB タイプC	② 電熱グリップ本体 左（スイッチ付き） 右	⑦ 電源ハーネス ヒューズ：10A（低背タイプ）	⑨ 結束バンド
	③ スロットルカラー	④ エンドキャップ	⑩ 厚み調整シール
	⑤ スペーサー（左）	⑥ スペーサー（右）	⑧ 接着ボンド

ご使用の前に

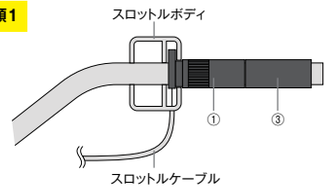
⚠注意 ❗ 作業前に必ずお読みください

● オートバイのバッテリー取付け位置は、車種によって異なります。詳しくはオートバイの取扱説明書をよく確認して下さい。
● オートバイの車載バッテリーの仕様が12V であることを確認して下さい。12V バッテリー以外ではご使用できません。
● 上記の本製品の消費電流とオートバイの発電能力のバランスに十分注意して下さい。オートバイの発電能力については、オートバイの取扱説明書もしくは販売店にお問い合わせ下さい。
● オートバイの車載バッテリーが劣化していないかをよく確認し、必要であれば新品に交換して下さい。
● 付属の電源接続ハーネスの取付けはオートバイの取扱説明書もよく確認し、自己責任のもと行って下さい。高年式のコンピューター制御のオートバイへの取付けには専門的な技術や知識、設備等が必要な場合がございます。高年式車種でなくても作業に自信がない場合は専門的な技術を持つショップ等での取り付けをお勧めします。
● 取付けた電源接続ハーネスのたるみにより、運転の妨げになったりタイヤ等の摺動部分に巻き込まれると大変危険です。電源接続ハーネスの取り回しや長さの調整は必ず行って下さい。
● 本製品を使用していない時は必ず電源接続ハーネスのジャックからプラグを抜き、キャップ付けて下さい。

導入方法

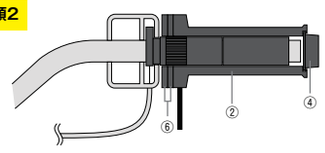
■右側のグリップの取付け —— 既存のスロットルパイプを置き換える場合 ——

手順1



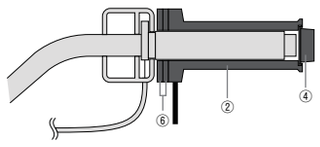
1.1 右ハンドルバーからスロットルパイプを取り外し、3種類の中から車種に適した①スロットルパイプを選びます。
1.2 ①にスロットルケーブルを接続し、スロットルボディを組み付けます。
1.3 ③スロットルカラーをハンドルバーに通します。

手順2



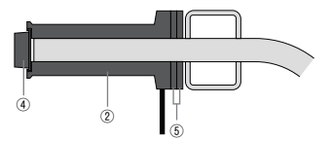
2.1 ①のスプラインに合わせて、②電熱グリップ本体（右）を取り付けます。
※「KOMINE」ロゴが横向きになるように取り付けてください。
2.2 次に、スロットルグリップのスプライン部に接着剤を塗布し、固定します。
ハンドルバーの長さに応じて、⑥スペーサーの有無を判断してください。
2.3 最後に、バーエンド金具が無い等、必要に応じて④エンドキャップを取り付けます。
グリップ内側の溝に④の端を差し込むことで固定できます。

■右側のグリップの取付け —— 既存のスロットルパイプをそのまま使用する場合 ——



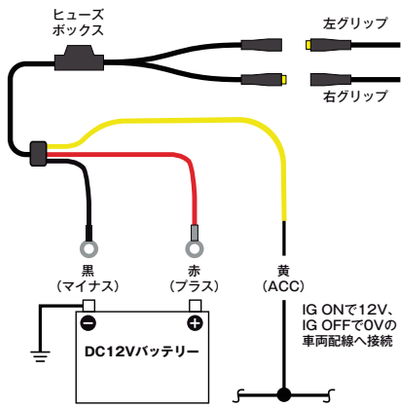
1. 現状お使いのグリップをスロットルパイプから取り外します。（取り外し方法に関しましては車種により異なります。お問い合わせは各メーカーにお問い合わせください。）
スロットルパイプの表面に残った汚れやボンド等は綺麗に取り除いてください。
2. スロットルパイプに②電熱グリップ本体（右）を取り付けます。
※「KOMINE」ロゴが横向きになるように取り付けてください。
※ハンドルバーの長さに応じて、⑥スペーサーの有無を判断してください。
※スロットルパイプが細い場合、付属の厚み調整テープで厚みを調整可能です。
3. 次に、スロットルパイプに接着剤を塗布し、固定します。
4. 最後に、バーエンド金具が無い等、必要に応じて④エンドキャップを取り付けます。
グリップ内側の溝に④の端を差し込むことで固定できます。

■左側のグリップ取付け



1. 現状お使いのグリップをスロットルパイプから取り外します。（取り外し方法に関しましては車種により異なります。取り外し方法は各メーカーにお問い合わせください。）
スロットルパイプの表面に残った汚れやボンド等は綺麗に取り除いてください。
2. ハンドルに②電熱グリップ本体（左）を取り付けます。
※「KOMINE」ロゴが横向きになるように取り付けてください。
※ハンドルが細い場合、付属の厚み調整テープで厚みを調整可能です。
※ハンドルバーの長さに応じて、⑥スペーサーの有無を判断してください。
3. 最後に、元のハンドルバーに接着剤を塗布して固定します（接着剤を塗布する前に、電熱グリップの位置と向きを確認してください）。

■電源ケーブルの取付け



●左図を参照しながら取り付けを行ってください。
●電源コードのすべての線を車両に接続してください。（接続しないと動作しません）
①電源コード（赤）の丸端子をバッテリーのプラス端子に接続してください。
※バッテリー端子を外す際、車両によってはメーターにエラーが出る場合があります。
取扱説明書または車両メーカーにご確認ください。
②電源コード（黄）をイグニッションキーONで12V、OFFで0Vになる線に接続してください。
※エレクトロタップや圧着端子等などの接続部品を別途ご用意ください。
※接続不良は動作不良や故障の原因となります。
※キーOFF後、電圧がすぐに0Vにならない場合、本体の電源が完全に切れるまで時間がかかることがあります。
※接続部は端子カバーやビニールテープ等で絶縁・防水処理してください。
③電源コード（黒）の丸端子をバッテリーのマイナス端子またはボディーアースへ
※ボディーアースへ接続する際は、車両メーカーにご確認頂き、指定のアースポイントに接続してください。
適切に接続ができていない場合は動作不良、故障の原因となります。

ご使用上の注意

⚠注意 バッテリー上がりを起こすおそれがあります。

❗ ● ご使用される製品の消費電流とオートバイの発電能力のバランスに十分注意して下さい。
オートバイの発電能力については、オートバイの取扱説明書もしくは販売店にお問い合わせ下さい。

❗ ●スイッチ周辺のゴム部分を強く押すと破損の原因になりますのでご注意下さい。
●コントロールユニットやヒートグリップのコネクターとコードの接続部分を強く曲げると断線の原因となります。
●配線を行う際ははコネクター周辺をなるべく曲げないように取り回して下さい。

❗ ●オートバイの車載バッテリーの仕様が12Vであることを確認して下さい。12Vバッテリー以外ではご使用できません。
●オートバイの車載バッテリーが劣化していないかをよく確認し、必要であれば新品に交換して下さい。

❗ ●電装品の追加となりますので、バッテリーの定期的なメンテナンスを行って下さい。
●本製品を使用していない時は必ず電源接続ハーネスのジャックからプラグを抜き、キャップを付けて下さい。
バッテリーに接続した電源接続ハーネスのジャックに金属等が触れてショートを起こすとバッテリー上がりのみならず、オートバイに深刻な損害を与えるおそれがあります。

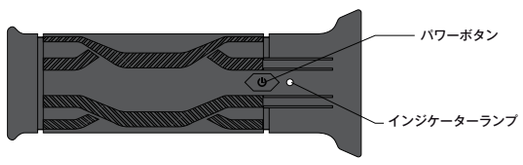
❗ ●本体に異常が見られた場合は直ちに使用を停止して下さい。

🚫 ●バッテリー上がりの原因となりますのでエンジンが停止した状態で使用しないでください。
●劣化しているバッテリーと一緒に使用しないで下さい。

🚫 ●本製品の分解、改造、修理は行わないでください。場合によっては感電、発火、火災のおそれがあります。
また、分解や改造を行った製品の保証や修理は一切行いませんので、あらかじめご了承下さい。

操作方法

■各部名称



■始動/停止方法
パワーボタンを３秒押し続けることで電源をONにすることが可能です。同様にパワーボタンを３秒間押し続けることで電源をOFFにすることが可能です。
電源を入れるとインジケーターランプが赤く点滅します。

■メモリー機能
イグニッションキーをOFFにして、再度キーをONにした際には前回OFFにした際の設定で始動します。
ヒーター電源をOFFにした状態でキーをOFFにし、再度キーをONにした場合も同様にヒーター電源はOFFのまま始動します。

■温度レベル変更
パワーボタンを1回押すことで加熱レベルの変更ができます。以下のようにレベルが切り替わります。

■バッテリー保護機能
バッテリーの消耗を防ぐため、入力電圧が11Vよりも低くなった場合には、その時点より２分後に自動的にヒーター電源がOFFになります。

故障かな?と思ったら

■本来の想定される動作と異なる動作をしている場合、始めに以下の項目のご確認をお願いいたします。
●バッテリーの電圧が不足していませんか？(本製品は11V以下の電圧では作動しません)
●電源接続ハーネスはしっかりバッテリーに接続されていますか？
●スイッチは正しく操作していますか？
●電源接続ハーネスのヒューズが切れていませんか？

製品保証ついて

■保証約定
保証期間内に取扱説明書(本書)に従った正常な使用状態で故障が発生した場合は、無償修理または交換(※)させていただきます。お買い上げ日から１年の間にご購入された製品が正常な使用状態で故障した場合は、必要事項を記入した本書を提示の上、ご購入店に修理をご依頼下さい。
修理依頼の際に必要となりますので、本製品をご購入の際には必ずレシート・領収書・購入控え等を保管しておいて下さい。

(※)故障の状況によっては必ずしも修理対応となるわけではありません。製品は改良の為、予告なく仕様変更する場合があり、修理の際にも一部仕様を変更させていただく場合があります。

■次の場合は保証期間内でも保証の対象とはなりません。
1) 本書の提示がない場合および本書にお買い上げ日、ご購入店名の記入がない場合、あるいは字句が書き変えられている場合。
2) 取扱い不注意による破損や、転倒などによる外的要因による故障、損傷。（例：故意にケーブルを引っぱったり、本製品を分解した場合)
3) 本製品の誤った使用、乱用、不当な改造や修理、不注意による故障や損傷。
4) 火災、地震、水害、その他天災による故障、損傷。
5) 弊社以外での修理および改造が施されているもの。
上記以外でも保証の対象とならない場合があります(※)。ご不明な場合はまず、ご購入店もしくは当社までご相談下さい。

(※)本体表面の紫外線による劣化は免れません。
その他正常な使用状態であっても素材の劣化が生じる場合があり、保証の対象外となる場合があります。

■次の場合は保証期間に関わらず保証の対象とはなりません。
1) 本製品が正常な状態での使用による低音やけどによる傷害。
2) 本製品使用によるオートバイのバッテリー上がりとそれに付随するオートバイの故障、損害。

KOMINE SAFETY & INNOVATION

株式会社コミネ
本社 〒116-0001東京都荒川区町屋1-38-16 2F
TEL:03(5901)7770(代)
問い合わせ時間 9:00～15:00(土日祝日を除く)
FAX.03(5901)7769
https://www.komine.ac

KOMINE CO.,LTD
2F, 1-38-16, Machiya
Arakawa-ku, Tokyo,116-0001
Japan
Tel. +81-3-5901-7770

KOMINE SAFETY & INNOVATION INSTRUCTIONS

KK-922 MC Heat Grip

ELECTRIC HEAT 12V

■ Thank you very much for purchasing this product. Please read this manual carefully before using the product.
- We are not responsible for any damages caused by improper use of this product or its accessories, or by accidents or malfunctions during use, whether by the customer or a third party.
- We assume no responsibility for any malfunctions, motorcycle damage, or other issues caused by modifying the product or installing it on a vehicle other than the specified model.
- Specifications and contents of this product and its accessories may be changed without prior notice for the purpose of improvement.

The following explains the levels of harm or damage that may occur if this product is used improperly.

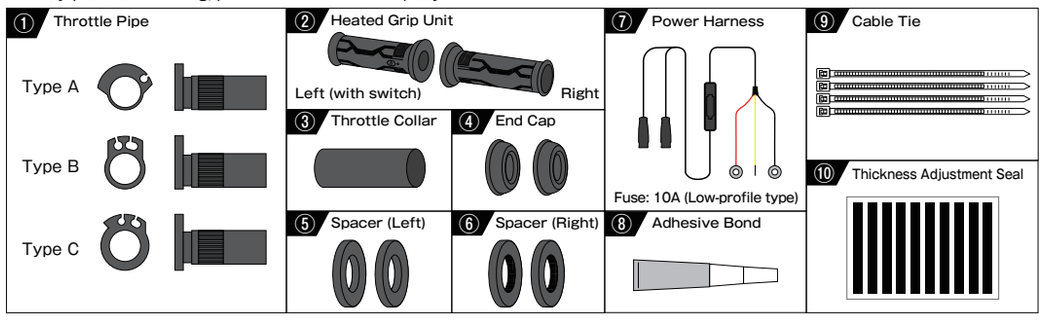
⚠Danger	⚠Warning	⚠Caution
Indicates a high risk of death or serious injury.	Indicates a potential risk of death or serious injury.	Indicates a potential risk of personal injury, as well as property or material damage.

Please follow the instructions indicated by each of the following symbols.

Indicates a mandatory action.	Indicates a cautionary instruction.	Indicates a prohibited action.

Package Contents

■Please confirm the following package contents before use.
If any parts are missing, please contact our company.



Before Use

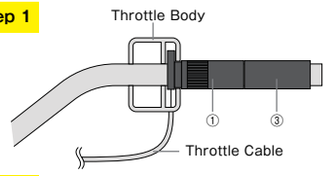
⚠Caution Please read this carefully before starting the installation.

- The battery mounting position varies depending on the motorcycle model. Please refer to your motorcycle's user manual for details.
- Make sure the on-board battery of your motorcycle is rated at 12V. This product cannot be used with batteries other than 12V.
- Pay close attention to the balance between this product's power consumption and your motorcycle's power generation capacity. For information on power generation capacity, refer to the motorcycle manual or consult your dealer.
- Check the condition of your motorcycle's battery. If it is deteriorated, replace it with a new one.
- Installation of the included power connection harness should be done at your own responsibility and in accordance with the motorcycle's manual. Newer motorcycles with computer-controlled systems may require special skills, knowledge, or equipment. Even if your motorcycle is not new, we recommend professional installation if you are unsure.
- If the power harness sags, it may interfere with riding or get caught in rotating parts such as tires, which is extremely dangerous. Be sure to secure and adjust the routing and length of the harness.
- When not using this product, always unplug the connector from the power harness and cover it with the protective cap.

Installation Method

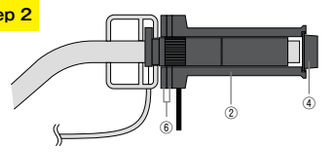
■ Installing the Right-side Grip —— When Replacing the Existing Throttle Pipe ——

Step 1



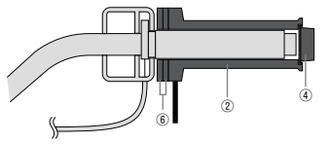
1.1 Remove the throttle pipe from the right handlebar and choose the appropriate type ① throttle pipe for your motorcycle from the three options.
1.2 Connect the throttle cable to ① and assemble it with the throttle body.
1.3 Slide ③ the throttle collar onto the handlebar.

Step 2



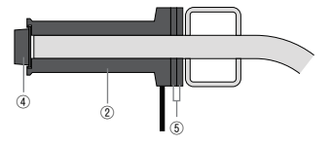
2.1 Align with the splines on part ① and install the heated grip unit ② (right side). Make sure the "KOMINE" logo is facing sideways when installing.
2.2 Next, apply adhesive to the spline section of the throttle grip and secure it. Depending on the length of the handlebar, determine whether to use the ⑥ spacer.
2.3 Finally, if there is no bar-end hardware, attach the ④ end cap as needed. Insert the tip of ④ into the groove inside the grip to secure it.

■Installing the Right Grip — When Using the Existing Throttle Pipe —



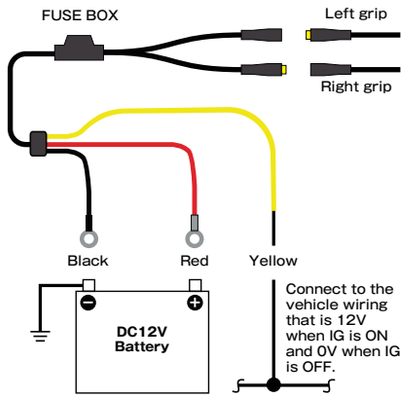
1. Remove the existing grip from the throttle pipe. (The removal method may vary depending on the motorcycle model. Please contact the respective manufacturer for details.) Clean off any dirt, adhesive, or residue left on the surface of the throttle pipe.
2. Attach the heated grip unit ② (right) to the throttle pipe.
※Make sure the 'KOMINE' logo is facing sideways .
※Determine whether to use the ⑥ spacer depending on the length of the handlebar.
※If the throttle pipe is thin, you can use the included thickness adjustment tape.
3. Apply adhesive to the throttle pipe and secure it.
4. If there is no bar-end hardware, attach the ④ end cap as needed.

■Installing the Left Grip



1. Remove the existing grip from the handlebar. (The removal method may vary depending on the motorcycle model. Please contact the respective manufacturer for removal instructions.)
Clean off any dirt, adhesive, or residue left on the surface of the handlebar.
2. Attach the heated grip unit ② (left) to the throttle pipe.
※Make sure the 'KOMINE' logo is facing sideways .
※Determine whether to use the ⑥ spacer depending on the length of the handlebar.
※If the throttle pipe is thin, you can use the included thickness adjustment tape.
3. Finally, apply adhesive to the original handlebar and secure the grip (Make sure to check the position and orientation of the heated grip before applying the adhesive).

■Installing the Power Cable



Refer to the left diagram when performing the installation.
●Connect all power wires to the vehicle.
①Connect the round terminal of the red power wire to the battery's
※When disconnecting the battery terminals, an error may appear on the meter depending on the vehicle. Please refer to the owner's manual or consult the vehicle manufacturer.
②Connect the yellow power wire to a line that is 12V when the ignition key is ON and 0V when OFF.
※Please prepare additional connection parts such as electro-taps or crimp terminals as needed.
※Poor connections can cause malfunction or failure.
※If the voltage does not drop to 0V immediately after the key is turned OFF, it may take some time for the device to fully shut down.
※ Insulate and waterproof all connection points using terminal covers or vinyl tape.
③Connect the round terminal of the black power wire to the battery's negative terminal or body ground.
※When connecting to the body ground, please consult the vehicle manufacturer and connect to the designated grounding point. Improper connection may cause malfunction or failure.

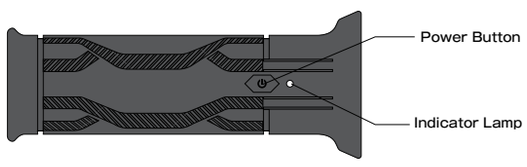
Cautions for use

⚠Caution There is a risk of battery drain.

- ●Pay close attention to the balance between the product's power consumption and the motorcycle's power generation capacity.
- ● Pressing the rubber part around the switch too hard may cause damage.
  ● Bending the connector or wiring section of the control unit or heated grip may cause disconnection.
  ● When routing the wiring, avoid bending the area near the connectors as much as possible.
- ● Make sure that the motorcycle's onboard battery is rated at 12V. Do not use this product with any battery other than 12V.
  ● Check carefully whether the motorcycle's battery is deteriorated, and replace it with a new one if necessary.
- ● Since this is an additional electrical device, perform regular battery maintenance.
  ● Always unplug the connector from the power harness jack and attach the cap when the product is not in use.
  ● If metal contacts the power harness jack while it is still connected to the battery, it may cause a short circuit, leading not only to battery drain but also serious damage to the motorcycle.
- ● If any abnormality is observed in the unit, stop using it immediately.
- ● Do not use the product while the engine is off, as it may cause battery drain.
  ● Do not use the product with a deteriorated battery.
- ● Do not disassemble, modify, or attempt to repair this product. Doing so may result in electric shock, fire, or other hazards. Please note that we do not provide any warranty or repair services for products that have been disassembled or modified.

Operation Instructions

■Parts Identification



■How to Start/Stop
You can turn the power ON by pressing and holding the power button for 3 seconds. Similarly, pressing and holding the power button for 3 seconds will turn the power OFF.
When the power is turned on, the indicator lamp will blink red.

■Memory Function
When the ignition key is turned OFF and then turned ON again, the unit will start with the same settings as when it was last turned OFF.
If the heater power was turned OFF before switching the key OFF, it will remain OFF when the key is turned ON again.

■Temperature Level Adjustment
You can change the heating level by pressing the power button once.
The levels switch in the following order.

■Battery Protection Function
To prevent battery drain, if the input voltage drops below 11V, the heater power will automatically turn off two minutes later.

If You Suspect a Malfunction

■If the product is behaving differently from its expected operation, please check the following points first.
- Is the battery voltage too low? (This product does not operate below 11V.)
- Is the power harness securely connected to the battery?
- Are you operating the switch correctly?
- Is the fuse in the power harness blown?

About Product Warranty

■Warranty Terms
If a malfunction occurs during normal use in accordance with this instruction manual within the warranty period, the product will be repaired or replaced free of charge (※).
If a product purchased within one year from the purchase date malfunctions under normal use, please bring this completed warranty card and contact the store where the product was purchased for repair.
A receipt, invoice, or proof of purchase is required for repair requests, so please be sure to keep it when purchasing this product.
(※)Depending on the nature of the malfunction, repair may not always be possible.
Please note that product specifications are subject to change without notice due to improvements, and parts of the specifications may also be changed during repairs.

■Even within the warranty period, the following cases are not covered:
1.If this document is not presented, or if the purchase date and store name are not filled in, or if the contents have been altered.
2.Damage or malfunction caused by negligence or external factors such as dropping the product.
(Example: Pulling the cable intentionally or disassembling the product.)
3.Malfunction or damage due to improper use, abuse, unauthorized modification or repair, or carelessness.
4.Malfunction or damage caused by fire, earthquake, flood, or other natural disasters.
5.If repairs or modifications have been performed by anyone other than our company.
There may be other cases not covered by warranty (※). If you are unsure, please consult your retailer or contact our company.
(※)Surface deterioration caused by ultraviolet rays is unavoidable.
Additionally, material degradation may occur even under normal usage conditions, and such cases may not be covered under warranty.

■The following cases are not covered under warranty, regardless of the warranty period.
1) Injuries such as low-temperature burns caused by normal use of this product.
2) Battery drain or any resulting malfunctions or damages to the motorcycle caused by the use of this product.

KOMINE SAFETY & INNOVATION
KOMINE CO.,LTD
2F, 1-38-16, Machiya
Arakawa-ku, Tokyo,116-0001
Japan
Tel. +81-3-5901-7770

KOMINE® SAFETY & INNOVATION

사용설명서 INSTRUCTIONS

KK-922 MC Heat Grip
KK-922 모터사이클 히트 그립

ELECTRIC HEAT 12V

■ 본 제품을 구매해 주셔서 진심으로 감사합니다. 사용하시기 전에 이 설명서를 반드시 읽어주시기 바랍니다.
● 고객님 본인 또는 제3자의 부적절한 사용이나 사용 중 발생한 사고 및 문제로 인한 피해에 대해 당사는 일체의 책임을 지지 않으므로 이 점 양해 부탁드립니다.
● 본 제품 및 부속품을 개조하거나 지정 차량 이외의 오토바이에 장착하여 발생한 문제, 오토바이 손상, 손해에 대해서도 당사는 책임을 지지 않습니다.
● 제품 및 부속품은 품질 향상을 위해 예고 없이 변경될 수 있습니다.

아래는 본 제품을 잘못 사용했을 경우 발생할 수 있는 피해나 손상의 정도를 구분하여 설명한 것입니다.

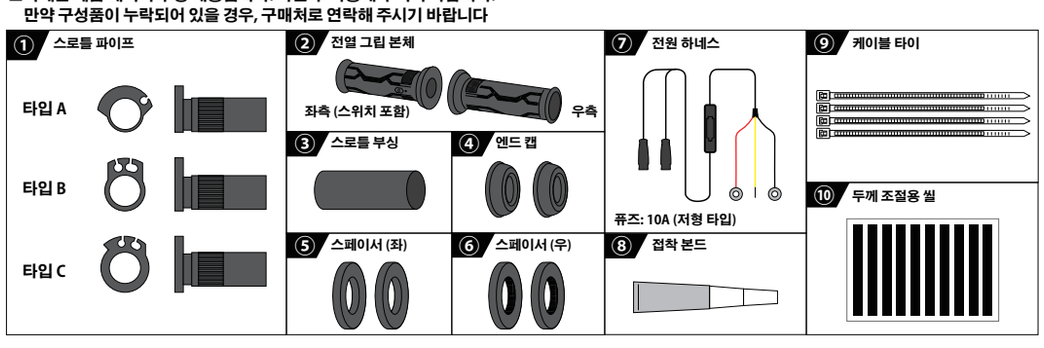
⚠ **위험** 사망하거나 중상을 입을 가능성이 매우 높은 내용을 나타냅니다.	⚠ **경고** 사망하거나 중상을 입을 가능성이 있는 내용을 나타냅니다.	⚠ **주의** 사람이 부상을 입을 가능성이 있거나, 물적 손해 및 재산상의 손해가 발생할 수 있는 내용을 나타냅니다。

아래의 각 마크는 오른쪽에 표시된 사항을 반드시 지켜주시기 바랍니다。

❗ 반드시 수행해야 할 내용입니다.	❗ 주의해야 할 사항입니다.	🚫 금지된 내용입니다.

제품 구성

■아래는 제품 패키지 구성 내용입니다. 확인 후 사용해 주시기 바랍니다.
만약 구성품이 누락되어 있을 경우, 구매처로 연락해 주시기 바랍니다



사용 전

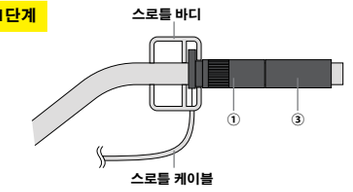
⚠ 주의 ❗ 작업을 시작하기 전에 반드시 읽어주시기 바랍니다.

● 오토바이 배터리의 장착 위치는 차종에 따라 다릅니다. 자세한 사항은 오토바이 취급 설명서를 꼭 확인하십시오.
● 오토바이에 장착된 배터리가 12V 사양인지 확인하십시오. 12V 이외의 배터리에서는 사용할 수 없습니다.
● 본 제품의 소비 전류와 오토바이의 발전 능력 간의 균형에 주의하십시오. 발전 능력에 관한 정보는 오토바이 설명서 또는 판매처에 문의하십시오.
● 오토바이 배터리가 노후되지 않았는지 반드시 확인하고, 필요 시 새 배터리로 교체하십시오.
● 동봉된 전원 연결 하네스는 오토바이 설명서를 참고하여 반드시 본인의 책임 하에 설치해 주십시오. 최근형 컴퓨터 제어식 오토바이에는 전문적인 기술, 지식, 장비가 필요한 경우가 있습니다. 최신형이 아니더라도 작업에 자신이 없다면 전문 샵에서 설치하는 것을 권장합니다.
● 설치된 전원 하니스가 늘어져 주행을 방해하거나 타이어 등 회전 부품에 말려 들어가면 매우 위험합니다. 하네스의 배선 경로 및 길이 조정을 반드시 해주십시오.
● 제품을 사용하지 않을 때는 전원 하네스에서 반드시 플러그를 분리하고, 캡을 씌워 보관하십시오.
● 제품 장착전 반드시 테스트 후 장착을 진행 해주십시오. 장착 중 또는 장착 이후 발생한 문제는 초기 불량에 포함되지 않습니다.

설치 방법

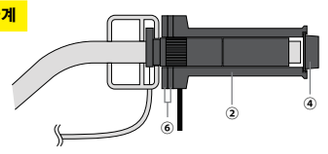
■ 우측 그립 장착 —— 기존의 스로틀 파이프를 교체하는 경우 ——

1단계



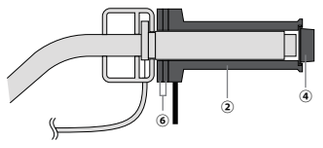
1.1 오른쪽 핸들바에서 스로틀 파이프를 분리한 후, 세 가지 중 차량에 맞는 ① 스로틀 파이프를 선택합니다.
1.2 ①에 스로틀 케이블을 연결하고, 스로틀 바디를 조립합니다.
1.3 ③ 스로틀 부싱를 핸들바에 끼웁니다.

2단계



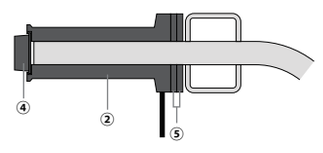
2.1 ①의 스플라인에 맞춰 ② 전열 그립 본체(우측)를 장착합니다.
※'KOMINE' 로고가 옆을 향하도록 설치하십시오.
2.2 다음으로, 스로틀 그립의 스플라인 부분에 접착제를 도포하여 고정합니다.
핸들바의 길이에 따라 ⑥ 스페이서를 사용할지 여부를 판단하십시오.
2.3 마지막으로, 바엔드 부품이 없는 경우 등 필요한 경우 ④ 엔드캡을 장착합니다.
그립 내부의 홈에 ④ 끝부분을 끼워 고정할 수 있습니다.

■우측 그립 장착 — 기존 스로틀 파이프 그대로 사용하는 경우 —



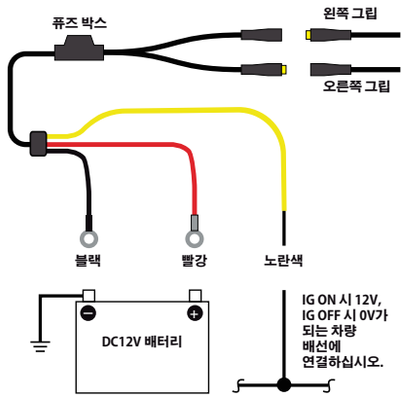
1. 기존 그립을 스로틀 파이프에서 분리합니다. (차종에 따라 분리 방법이 다를 수 있으므로, 자세한 내용은 각 제조사에 문의해 주십시오.) 스로틀 파이프 표면에 남은 오염물이나 본드 등을 깨끗이 제거해 주십시오.
2. 스로틀 파이프에 전열 그립 본체(오른쪽)를 장착합니다.
※'KOMINE' 로고가 옆을 향하도록 설치하십시오.
※핸들바 길이에 따라 ⑥ 스페이서 사용 여부를 결정하십시오.
※스로틀 파이프가 얇은 경우, 동봉된 두께 조절용 씰로 조정할 수 있습니다.
3. 스로틀 파이프에 접착제를 도포하고 고정합니다.
4. 바엔드 부품이 없는 경우, 필요에 따라 ④ 엔드캡을 장착합니다.

■왼쪽 그립 장착



1. 기존 그립을 핸들바에서 분리합니다.차종에 따라 분리 방법이 다를 수 있으므로, 자세한 내용은 각 제조사에 문의해 주십시오.) 스로틀 파이프 표면에 남은 오염물이나 본드 등을 깨끗이 제거해 주십시오.
2. 핸들바에 전열 그립 본체(왼쪽)를 장착합니다.
※KOMINE' 로고가 옆을 향하도록 설치하십시오.
※핸들바 길이에 따라 ⑥ 스페이서 사용 여부를 결정하십시오.
※스로틀 파이프가 얇은 경우, 동봉된 두께 조절용 씰로 조정할 수 있습니다.
3. 접착제를 도포한 후 그립을 삽입하여 고정합니다.

■전원 케이블 장착



●왼쪽 그림을 참고하여 설치를 진행하십시오.
●전원 코드의 모든 선을 차량에 연결하십시오.
①전원 코드(빨강)의 둥근 단자를 배터리의 플러스 단자에 연결하십시오.
※배터리 단자를 분리할 때 차량에 따라 계기판에 오류가 표시될 수 있습니다. 취급 설명서 또는 차량 제조사에 문의해 주십시오.
②전원 코드(노랑)를 시동 ON 시 12V, OFF 시 0V가 되는 선에 연결하십시오.
※전기 테이프나 압착 단자 등의 접속 부품을 별도로 준비해 주십시오。
※접속 불량은 오작동이나 고장의 원인이 될 수 있습니
※이그니션 OFF 후 전압이 바로 0V로 떨어지지 않는 경우, 본체 전원이 완전히 꺼지기까지 시간이 걸릴 수 있습니다。
※접속 부위는 단자 커버나 비닐 테이프 등으로 절연 및 방수 처리를 해주십시오。
③전원 코드(검정)의 둥근 단자를 배터리의 마이너스 단자 또는 차체 접지에 연결하십시오.
※차체 접지에 연결할 때는 차량 제조사에 문의하시고, 지정된 접지 지점에 연결해 주십시오. 접속이 적절하지 않으면 오작동이나 고장의 원인이 될 수 있습니다.

사용상의 주의사항

⚠ 주의 배터리 방전이 발생할 수 있습니다.

❗ ●사용하시는 제품의 소비 전류와 모터사이클의 발전 능력의 균형에 주의해 주십시오. 오토바이의 발전 능력에 대해서는 오토바이 설명서 또는 대리점에 문의하시기 바랍니다.

❗ ●스위치 주변의 고무 부분을 강하게 누르면 파손의 원인이 되므로 주의해 주십시오.
●컨트롤 유닛이나 히트 그립의 커넥터와 코드의 연결 부분을 강하게 구부리면 단선의 원인이 됩니다. 배선을 할 때는 커넥터 주변을 최대한 구부리지 않도록 배선해 주십시오.

❗ ●오토바이의 차량용 배터리 사양이 12V인지 확인하고, 12V 배터리 이외에는 사용할 수 없습니다.
●오토바이의 내장 배터리가 열화되지 않았는지 잘 확인하고 필요한 경우 새 배터리로 교체하십시오.

❗ ●본 제품을 사용하지 않을 때는 반드시 전원 연결 하네스의 잭에서 플러그를 뽑고 캡을 씌워 주십시오.
●본 제품을 사용하지 않을 때는 반드시 전원 연결 하네스의 잭에서 플러그를 뽑고 캡을 씌워 주십시오. 배터리에 연결한 전원 연결 하네스의 잭에 금속 등이 닿아 단락을 일으키면 배터리가 올라갈 뿐만 아니라 모터사이클에 심각한 손상을 입힐 우려가 있습니다.

❗ ●본체에 이상이 발견되면 즉시 사용을 중지하십시오.

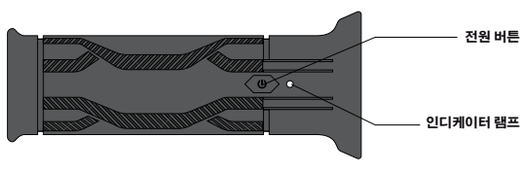
🚫 ●엔진이 정지된 상태에서는 사용하지 마십시오.
●성능이 저하된 배터리와 함께 사용하지 마십시오.

🚫 ●본 제품을 분해, 개조, 수리하지 마십시오. 경우에 따라서는 감전, 발화, 화재의 우려가 있습니다. 또한, 분해 및 개조한 제품에 대한 보증 및 수리는 일체 하지 않으므로 미리 양해해 주시기 바랍니다.

사용 방법

■표기된 온도는 그립 내부 에 삽입된 발열체 온도 기준입니다. 그립 외부에서 측정 하는 온도는 그립의 장착 방식, 온도 측정 방식과 장소에 따라 차이가 날 수 있어, 내부 발열체의 온도를 기준으로 하여 표기하였습니다.

■각 부위 명칭



■작동/정지 방법
전원 버튼을 3초간 누르고 있으면 전원이 켜집니다.
마찬가지로 3초간 누르고 있으면 전원이 꺼집니다.
전원이 켜지면 인디케이터 램프가 빨간색으로 점멸합니다.

■메모리 기능
이그니션를 OFF한 후 다시 ON으로 돌리면, 마지막으로 OFF했을 때의 설정 상태로 작동을 시작합니다.
히터 전원이 꺼진 상태에서 이그니션를 OFF하고 다시 ON으로 했을 경우에도 히터 전원은 OFF 상태로 유지됩니다.

■온도 레벨 변경
전원 버튼을 한 번 누르면 난방 레벨을 변경할 수 있습니다.
레벨은 아래와 같이 전환됩니다.

■배터리 보호 기능
배터리 소모를 방지하기 위해 입력 전압이 11V 이하로 떨어지면 2분 후에 히터 전원이 자동으로 꺼집니다.

고장이 의심될 때는

■제품이 원래 예상된 동작과 다르게 작동할 경우, 먼저 아래 항목들을 확인해 주시기 바랍니다.
● 배터리 전압이 부족하지 않습니까? (본 제품은 11V 이하의 전압에서는 작동하지 않습니다)
● 전원 연결 하네스가 배터리에 제대로 연결되어 있습니까?
● 스위치를 올바르게 조작하고 계십니까?
● 전원 연결 하네스의 퓨즈가 끊어지지 않았습니까?

제품 AS에 대하여

■수리및 반품
제품의 초기불량, 설치전 테스트 중 발견된 불량, 배송중 일어난 파손및 고장의 경우에는 무상 수리 또는 교환(※)을 해드립니다.
상기한 경우를 제외한 사용중 파손및 고장은 기본적으로 유상 AS로 진행되며, AS가 불가한 경우 비용 청구후 새상품으로 교환 될 수 있습니다.
수리 요청 시 반드시 영수증 또는 구입 확인서 등 구매 증빙 자료가 필요하므로, 제품 구매시 반드시 보관해 주십시오.
(※)고장의 상태에 따라 반드시 수리로 대응되는 것은 아닙니다.
제품은 품질 개선을 위해 사전 예고 없이 사양이 변경될 수 있으며, 수리 시에도 일부 사양이 변경될 수 있습니다.

■다음의 경우는 보증 대상이 아닙니다.
1) 본 보증서가 없거나, 구매일자 및 구매처명이 기입되지 않았거나, 기재 사항이 수정된 경우.
2) 부주의한 취급이나 낙하 등 외부 요인에 의한 고장이나 손상.(예: 일부러 케이블을 당기거나 제품을 분해한 경우)
3) 잘못된 사용, 오용, 부적절한 개조나 수리, 부주의에 의한 고장 또는 손상.
4) 화재, 지진, 수해 등 천재지변에 의한 고장 또는 손상.
5) 자사 제품 이외의 제품과 혼용, 임의 개조된 제품.
상기 이외의 경우에도 보증 대상에서 제외될 수 있습니다(※)。 불분명한 점이 있으면 먼저 구입처 또는 당사에 문의해 주십시오.

(※)본체 표면은 소재 특성상 외부노출과 자외선에 의해 노화될 수밖에 없습니다.
또한 정상적인 사용 상태에서도 소재가 열화되는 경우가 있으며, 이러한 경우는 보증 대상에서 제외될 수 있습니다.

■다음의 경우는 AS와 관계없이 대상이 아닙니다.
1) 본 제품을 정상적으로 사용했음에도 발생한 저온 화상 등의 부상.
2) 본 제품 사용으로 인한 오토바이의 배터리 방전 및 이에 수반되는 오토바이의 고장이나 손해.

KOMINE® SAFETY & INNOVATION

KOMINE CO.,LTD
2F, 1-38-16, Machiya
Arakawa-ku, Tokyo,116-0001
Japan
Tel. +81-3-5901-7770